

中国・蘇州工場にてLCフィルム生産を強化！

記者各位

当社(社長:西尾 進路)の100%出資の現地法人、新日石液晶(蘇州)有限公司は、1月9日から中国・蘇州工場でLCフィルムの生産体制を強化しますのでお知らせします。蘇州工場の生産体制を従来の2班2交替制・人員数約100名から4班3交替制・人員数 約200名に増強し、LCフィルムの生産量を40万m²/年から80万m²/年(生産能力:120万m²/年)に強化します。今回の生産体制強化により当社のLCフィルムの生産規模は、蘇州工場と辰野工場(新日石液晶フィルム株式会社、長野県上伊那郡辰野町)と合計して160万m²/年(生産能力:240万m²/年)になります。

中国は現在、世界最大の携帯電話生産拠点となっていますが、世界の主要な携帯電話メーカーは、中国を単に生産拠点としてのみならず、今後膨大な需要の伸びが見込まれる中国国内に向けた販売拠点として、その位置付けをシフトしています。またLCDメーカー、偏光板メーカーも中国へ進出しており、携帯電話を含めたLCD業界においては、周辺部材の即納体制が、上海周辺で整いつつあります。当社は携帯電話向け液晶フィルムを販売計画の柱としており今後、生産・販売体制をより強固なものとするため、生産体制の強化を決定しました。

当社は、今後もたえず新しい発想で未来に挑戦し、ビジネスを創造することで、人々から最も支持される総合エネルギー企業を目指してまいります。

記

1. 中国・蘇州工場概要

- (1)社名 新日石液晶(蘇州)有限公司 (総経理:向井 潤)
- (2)所在地 中国江蘇省蘇州市「高新区(ハイテク産業開発区)」内
- (3)設立 2003年5月22日(営業登記)
- (4)資本金 2,500万米ドル(約30億円)
- (5)業務 液晶フィルムの生産および中国国内外への販売
- (6)敷地面積 36,000m²
- (7)建物総面積 13,000m²



中国・蘇州工場

2. 当社のLCフィルムについて

日石LCフィルムは液晶画面を見やすくする為に欠かせない光学機能性を有したフィルムです。LCDの偏光板に粘着剤を介して貼合され、STNIには色補償用途、TFTIには視野角拡大用途をラインナップとして揃えています。従来のポリカーボネートフィルム等と比べて、高性能な光学機能を持たせたことが特徴であり、ねじれ角等を精密、均一に制御できます。このため、LCフィルムを用いることにより、セルの設計を変更せずに高性能化が行えるとともに、高コントラスト化、高色純度化、広視野角の確保が可能のため、大手LCDメーカーを中心に、引き合いが絶えない状況が続いています。



日石LCフィルム

